

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 3 月 8 日(2022.3.8)

【公開番号】特開 2021-101955(P2021-101955A)

【公開日】令和 3 年 7 月 15 日(2021.7.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-031

【出願番号】特願 2019-235018(P2019-235018)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 2 月 25 日(2022.2.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による操作対象とされる特定操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与する特典付与手段と、

前記特定操作手段に対しての操作受付が許容される受付許容状態において前記操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

30

前記受付許容状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされる遊技機であって、

前記受付許容状態として、

所定の発生条件が満たされたことに基づいて発生可能であり、その発生に際しては、前記受付状態関連周期性表示として 1 つの周期性表示のみが表示される所定の受付許容状態

—

特定の発生条件が満たされたことに基づいて発生可能であり、その発生に際しては、前記受付状態関連周期性表示として特定第 1 周期性表示及び特定第 2 周期性表示が表示される特定の受付許容状態、及び

特別の発生条件が満たされたことに基づいて発生可能であり、その発生に際しては、前記受付状態関連周期性表示として特別第 1 周期性表示及び特別第 2 周期性表示が表示される特別の受付許容状態

40

が用意されており、

前記所定の受付許容状態が発生する場合、前記受付状態関連周期性表示としての前記 1 つの周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングは、特定種別の演出音が可聴状態にあるなかで到来し、該特定種別の演出音は、当該所定の受付許容状態が継続されているなかで非可聴の状態にされないようになっており、

前記特定の受付許容状態が発生する場合、前記特定第 1 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングと、前記特定第 2 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングとは互いに異っており、前記特定第 1 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミング、前

50

記特定第2周期性表示の周期的変化が開始されるタイミング、及び前記特定第1周期性表示と前記特定第2周期性表示との両方が非表示にされるタイミングはいずれも、前記特定種別の演出音が非可聴の状態にされているなかで到来するようになっており、

前記特別の受付許容状態が発生する場合、前記特別第1周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングと、前記特別第2周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングとは互いに同じであるが、それらの周期的変化が開始されるタイミングは、前記特定種別の演出音が非可聴の状態にされているなかで到来する場合と、前記特定種別の演出音が可聴出力されているなかで到来する場合との両方があり、且つ前記特定種別の演出音が可聴出力されているなかで前記特別第1周期性表示及び前記特別第2周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングが到来した場合であっても、該特定種別の演出音は、当該特別の受付許容状態が継続されているなかで非可聴の状態にされるようになっており、

10

さらに、

前記受付許容状態において前記特定操作手段に対する操作受付が複数回許容されている場合は、該特定操作手段を操作状態に維持し続けるだけで前記操作受付が特定時間毎になされる場合と、該特定操作手段を操作状態に維持し続けたとしても前記操作受付が前記特定時間毎になされない場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

30

手段1：遊技者による操作対象とされる特定操作手段と、判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記特定操作手段に対しての操作受付が許容される受付許容状態において前記操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と

を備え、

前記受付許容状態においては周期的変化が現れうる画像表示である受付状態関連周期性表示が表示可能とされる遊技機であって、

40

前記受付許容状態として、

所定の発生条件が満たされたことに基づいて発生可能であり、その発生に際しては、前記受付状態関連周期性表示として1つの周期性表示のみが表示される所定の受付許容状態

—  
特定の発生条件が満たされたことに基づいて発生可能であり、その発生に際しては、前記受付状態関連周期性表示として特定第1周期性表示及び特定第2周期性表示が表示される特定の受付許容状態、及び

—  
特別の発生条件が満たされたことに基づいて発生可能であり、その発生に際しては、前記受付状態関連周期性表示として特別第1周期性表示及び特別第2周期性表示が表示される特別の受付許容状態

50

が用意されており、

前記所定の受付許容状態が発生する場合、前記受付状態関連周期性表示としての前記 1 つの周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングは、特定種別の演出音が可聴状態にあるなかで到来し、該特定種別の演出音は、当該所定の受付許容状態が継続されているなかで非可聴の状態にされないようになっており、

前記特定の受付許容状態が発生する場合、前記特定第 1 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングと、前記特定第 2 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングとは互いに異なり、前記特定第 1 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミング、前記特定第 2 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミング、及び前記特定第 1 周期性表示と前記特定第 2 周期性表示との両方が非表示にされるタイミングはいずれも、前記特定種別の演出音が非可聴の状態にされているなかで到来するようになっており、

10

前記特別の受付許容状態が発生する場合、前記特別第 1 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングと、前記特別第 2 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングとは互いに同じであるが、それらの周期的変化が開始されるタイミングは、前記特定種別の演出音が非可聴の状態にされているなかで到来する場合と、前記特定種別の演出音が可聴出力されているなかで到来する場合との両方があり、且つ前記特定種別の演出音が可聴出力されているなかで前記特別第 1 周期性表示及び前記特別第 2 周期性表示の周期的変化が開始されるタイミングが到来した場合であっても、該特定種別の演出音は、当該特別の受付許容状態が継続されているなかで非可聴の状態にされるようになっており、

さらに、

20

前記受付許容状態において前記特定操作手段に対する操作受付が複数回許容されている場合は、該特定操作手段を操作状態に維持し続けるだけで前記操作受付が特定時間毎になされる場合と、該特定操作手段を操作状態に維持し続けたとしても前記操作受付が前記特定時間毎になされない場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

30

40

50